



質問順 2 番

11:38 受

令和 6 年 5 月 2 2 日

若桜町議会議長 山根 政彦 様

若桜町議会議員 (2 番)

森田 二郎



一般質問の通告について

次の事項について、会議規則第 6 1 条第 2 項の規定により質問の通告をいたします。

記

質 問 事 項	質 問 要 旨	質問の相手
1 フレイル予防 対策について	(1) 令和 6 年 5 月 9 日の新日本海新聞に政府の推計として、2060 年には高齢者の認知症が 645 万人、軽度認知症が 632 万人となり、高齢者の 2.8 人に 1 人が認知機能に障害がある状態になると掲載されています。高齢化が進む本町も早期の予防体制が必要と考えますが、所見を伺います。	町 長
	(2) 介護サービスや治療体制の強化も必要ですが、予備群とされる 60 歳以下 40 歳～50 歳代の町民への啓発や働きかけも急務と考えますが、今後の取組について伺います。	町 長
	(3) 福祉保健課や包括支援センターだけでなく、教育委員会の既存事業を活用する等、他部局と連携し、10 年後 20 年後を見据えた町を挙げてのフレイル予防の取組も必要ではないかと思いますが、所見を伺います。	町 長